

八戸大使ふるさとセミナー（吉岡リサ氏）@青森県立八戸高等支援学校

吉岡 リサ（よしおかりさ）氏 / 歌手

開催日時

令和5年10月17日（火曜日）9時15分～10時05分（50分）

開催校

青森県立八戸高等支援学校

参加者

全校生徒 150名、教職員 50名

演題

「奏でる心」

セミナーの様子

歌手の吉岡リサさんを招いて八戸大使ふるさとセミナーが開催されました。



先生の紹介後、青のドレスで登場した吉岡さん

あいさつは歌で！

挨拶後、早速セミナーがスタート。

最初はスクリーンを使って自己紹介。

六ヶ所生まれで転校してきたことや、両親がイカ釣り業をやっていたことなど、吉岡さん自身の生い立ちに関するお話がありました。

歌に関するあらゆるお仕事をしている吉岡さん。

「音楽には不思議な力があって、元気がでたり、パワーをもらえたり、悲しい時は泣きたくなる。それがすごくいいんです。」

音楽を聞くことの大切さがとても伝わってきます。



軽く自己紹介をする吉岡さん



出身は六ヶ所村！

「館鼻朝市！ いたしたことある人！」

ここで観光大使を務める吉岡さんによる、八戸市の魅力的なスポット紹介が行われました！

行ったことあるかの質問には、たくさんの生徒が手を挙げたり、返事をしたり元気なアクションがありました。

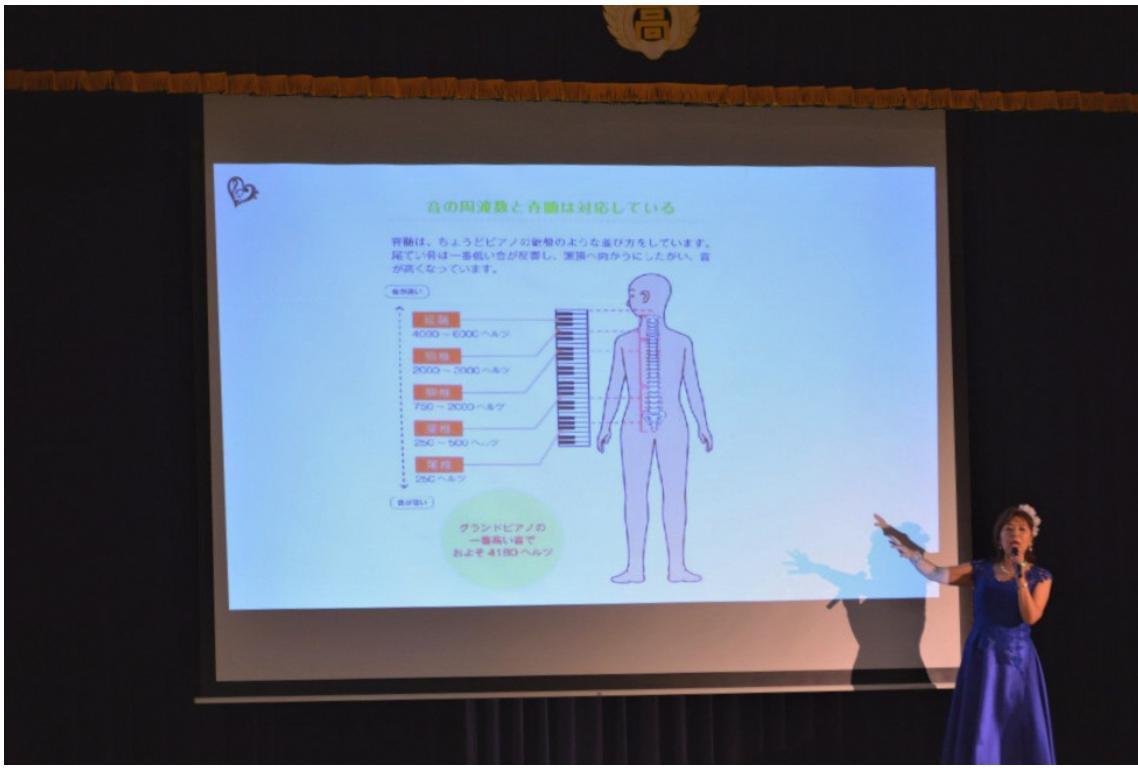


吉岡さんからの質問に挙手する生徒



八戸の魅力スポットを紹介

体と音楽のつながり



人間の体は「ピアノの鍵盤」のようになっていて、音の高低で響く場所が違うんだそう！

ここから、音楽と体の関係についてのお話がありました。

音楽を聴きながらご飯を食べることで、セロトニンという幸せホルモンが分泌されること、自分だけの声「個声（こせい）」を大切にし、はっきり発音することで相手に与える印象が良い方向に変わることなどを説明しました。

最後は体のケアについてお話がありました。

体を健康に、温めてあげることが大事だそうで簡単にできるリンパマッサージをみんなで実践します。



リンパマッサージのポイントを説明



耳のリンパマッサージを実践！

吉岡さんの歌を披露！



1曲目は「ドレミの歌」を披露

お話を終わった後、早速吉岡さんによる歌が披露されました！

1曲目は「ドレミの歌」です。

生徒からは自然と手拍子が起り、歌が終わると歓声が上がります。

2曲目には、開催してくださった八戸高等支援学校の方と出会えた生徒に感謝を込めて「切手のないおくりもの」が披露されました。



歌に聴き入る生徒



「切手のないおくりもの」を披露

ここでスクリーンに「オズの魔法使い」のイラストと英語の歌詞が現れました。

先生から英語の歌を歌ってほしいとリクエストがあったんだそう。

アメリカに住んでいた経験がある吉岡さん。

綺麗な発音と歌声で「虹の彼方に」(英語Ver)を披露しました。



「オズの魔法使い」について説明



「虹の彼方に」を英語で披露！

みんなで歌って踊ろう！



ステージ前に集まる生徒

「未来へ」と「糸」の2曲が披露された後、「Happiness」の歌詞がスクリーンに映し出されました。生徒たちからは歓声が上がります。

「立って！」「前に来ていいよ！」「ぜひ踊って！」

曲が始まり、吉岡さんからの明るい声でたくさんの生徒がステージ前に集まります。

生徒は今日一番の盛り上がり！

最初から最後まで楽しそうな歌声と手拍子が体育館中に響いていました。



「Happiness」を歌う吉岡さん



最後にハイタッチをして戻る生徒

音楽に乗って



腕を揺らしながら歌を聞く生徒

最後は「世界に一つだけの花」が披露されました。

聴いている生徒は腕を揺らして、音楽に乗って聴き入っているようでした。

終わりに・・・



代表生徒からのお礼の挨拶



最後に吉岡さんからひとこと

最後の曲が終わると生徒から「アンコール」の声が挙がりました！

アンコールを快諾した吉岡さん。

「今日歌った中でどの曲がいいですか？」

生徒から真っ先に上がったのは・・・

一番盛り上がった「世界に一つだけの花」でした！

先ほどと同様、生徒はステージ前に集まり、みんなで合唱して終わりました。

最後に



生徒からお礼のあいさつ



大きな拍手の中退場する吉岡さん

最後に代表生徒からお礼の言葉が贈られてセミナーは終了しました。

自然に手拍子をしたり、腕を振ったり、ステージ前に集まりみんなで踊って歌ったりなど、生徒の音楽を心と体で楽しむ様子が印象的なセミナーでした。

吉岡さん、ご講演ありがとうございました。